

団体名 南風原町教育委員会 生涯学習文化課	連絡先 TEL：098-889-0568 Eメール：H8890568@town.haebaru.lg.jp
--------------------------	--

## 1 実践事項（③）

タイトル：「地域と学校の連携」

## 2 実践内容

南風原町地域学校協働本部では「学校応援隊はえばる」という愛称のもと、地域人材を学習支援ボランティアとして学校へ派遣し、子ども達の学習環境を充実させている。

（事例1）津嘉山小学校では運動会のエイサー演舞指導を津嘉山青年会に依頼し、青年会と交流する中で子どもからは「青年会に入りたい」との声があった。

（事例2）南風原小学校のクラブ活動にて「宮平獅子舞クラブ」をR5より発足させ、宮平自治会や保存会の方々が指導を引き受けた。クラブ活動後も地域のお祭りにて子ども達の発表の場を設けたことで、例年より多くの地域住民が祭りに参加した。

（事例3）南風原小学校のクラブ活動「兼城綱引きクラブ」では、例年兼城自治会や保存会の方々が指導を引き受けている。クラブ活動に必要な経費を兼城自治会が予算に組んでおり、地域人材育成に地域全体で取り組んでいる。

## 3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



学校応援隊はえばる  
町ホームページ



学校応援隊はえばる  
過去の壁新聞



学校応援隊はえばる  
X（旧 Twitter）

## 4 成果

学校の成果として、地域の優れた人材を確保し、専門的な知識や技術や指導法を教職員が学ぶ貴重な機会となり、授業の資質向上にもなっている。

地域に対する成果として、地域の伝統文化が継続的に授業に取り入れられており、将来の後継者育成を担うことにつながり寄与していることが地域にも喜ばれている。

協働本部の成果として、ボランティア懇親会にてボランティアへ感謝を伝え、継続的な活動に繋げることが出来た。また、双方の事前情報をオンラインやWebフォームを活用して収集するなど工夫し、打ち合わせ等の簡素化と時間短縮など負担軽減に努めた。さらに、他課の出前講座・講師派遣事業等を積極的に活用することで、町長部局とも連携しながら推進することが出来た。

## 5 課題

ボランティアの高齢化や新たな人材発掘が課題である。